



広報あくね

第397号

住民基本台帳人口と世帯数
(1月1日 現在)

人口	30,422 (+17)
男	14,184 (+17)
女	16,238 (± 0)
世帯数	9,480 (+2)
() 内は前月比	

昭和43年9月20日 第3種郵便物認可・毎月1回10日発行
昭和55年2月10日 鹿児島県阿久根市役所編集発行 1部10円



寒風ついてエビス祭

豊漁と航海の安全を祈願する「エビス祭」が一月十日、市内各地で行なわれました。

三百年の伝統を誇るここ浜町では、漁民たちが公民館に集まり、化粧直しをして新年を迎えたエビス様をかこんで盛大に酒宴、夜の宴も終るころ「薩摩で名所は阿久根が沖よ」で始まる送神歌。よいこん節を奉納。このあと、男女二体のエビス様は、大提灯と旗を先頭に、浜町英洋青年団(前田平八郎会長・四十人)の肩に担がれ町内を練り歩きました。港橋前ではふんどし一枚になった青年団の人たちにバトントッチ。戸柱神社下まで、掛け声も威勢よく駆けおり、身体を水で清めたあと、恵比須神社に安置されました。

当夜はあいにくみぞれまじりの悪天候でしたが、町内は祭一色にぎわいをみせていました。

市民憲章

- 一、お互いにあいさつをかわし、みんなに親切をつくします。
- 一、時間ときまりを守り、住みよいまちをつくります。
- 一、花や緑を育て、きれいな郷土をつくります。
- 一、すすんで教養を高め、文化のまちをつくります。
- 一、元気で働き、明るい家庭、豊かなまちをつくります。

市政モニター、19人に委嘱

教育など活発な意見が続出

地域の問題や市政の浸透状況などを把握する市政モニター会議は一月十八日市役所会議室で開かれました。

会に先立ち新しい市政モニター十九人に、委嘱状が交付されたあと、川畑市長が「市民の福祉向上をはかるのが市政の役割。地域での問題等をお聞かせいただき、住民の方々と対話によって、より



あいさつする川畑市長

よい行政を推進したい」とあいさつ。

市政モニター制度は昭和四十四年に発足。主権者である市民の方々の知的総力を市政に反映させるため設置されているもので、

- ①市政一般に対する提言
- ②市政に関連する地域問題の実情の把握
- ③市政に対する相談照会

などをしていただくことになっていきます。

モニター会議では次のような要望事項が出されました。

○老人医療については、特に財源の確保と同時に制度の見直しをはかるべきである。

○経費の節約につとめる一方、補助事業の活用をはかるべきである。さらに、総合表彰式での表彰状をやめて、別の方法は考えられないか。

○老人福祉センターの設置場所は問題がある。市庁舎跡地の処理ともからめ対応策を考えてはどうか。

○教職員の方々の住宅確保について：地域の教育は地域の方々と交わることから始まると考えられる。そこで住宅を確保して地域に住んでもらい、生徒と先生とのつながりを密接にしてほしい。

○農業後継者と指導員の密着の度合いについて：あらゆる機関の指導員の方々と、農業後継者との間

に、技術的指導はもとより、農家のあり方について話し合う機会をつくる必要がある。スポーツ、会合等を通じ心のふれあいを大事に考えるべきだ。

○天然の漁場が少ないので、大型魚礁の設置事業を積極的に推進してほしい。

○その他、道路の整備、土地利用計画の推進、公害のない企業誘致の問題、文化会館、地区公民館の設置、火葬場、市庁舎の移転など市政全般に対し、活発な意見が出されました。

市政モニター

- 町) 野町丸) 手塚尾松場上浜郷浜東里
- 浜瀨 浦段 馬下之 之之
- (本) (上新大) (横山) (飛的) (尻牛八) (黒橋古)
- 策哉隆典 一敏成蔵茂 春吉平志 義夫郎年男
- 優卓盛晴光 義三 重善 泰深 重信 喜万徳
- 浜切口 横山 村木 平村 野柳 蘭田 永輝 崎
- 長岩板折 日中 柏海 中奥 上新下 湯松 八洲 平松

三月三日は「耳の日」

三月三日は「耳の日」です。今年で二十五回目を迎えます。この日は「桃の節句」であると同時に「耳を大切にしよう」というキャンペーンの日としても定着してきました。この運動は日本耳鼻咽喉科学会が主催し、厚生省や日本医師会が後援しており、今年も「耳と声を大切にしよう」をテーマに全国各地で聴力の無料相談を行います。ふだんから耳に関心を持ち病気の早期発見、早期治療に心がけましょう。

政党に聞く会のテレビ放送案内

りっぱな民主政治を築くには、政治に関心をもつことが大切です。そこで、政党の政策や考え方を聞き、理解を深めるためテレビ放送が行なわれます。ぜひごらんください。

◎放送日時 2月23日(土)

午後3時5分から4時25分まで
MBCテレビ

◎テーマ 80年代のわが党の重点政策(六政党に聞く)

ジフテリア・百日咳・破傷風の予防接種のお知らせ

市では次により予防接種を実施します。全員受けましょう。

実施日

二月二十六日から二十九日まで
※該当者には事前に通知します。

対象者

◇三回接種が必要な者

昭和52年中に生れた幼児

◇一回の接種が必要な者

昭和51年中に生れた幼児

工事入札参加資格審査申請 受付中

市では、昭和五十五年度、指名競争入札参加希望者の建設工事入札参加資格審査申請を受付中です。詳しくは市財政課 ☎1211へ

肉用牛五百頭を飼育

横手に大型畜産団地建設

農業組合法人「鶴川内畜産」(山崎正人組合長)の起工式は、このほど鶴川内横手後嶺で行なわれ、川畑市長や上野市農協長ら二十人が出席、神事で工事の無事を祈りました。

予定です。総工事費は一億二千三百八十万円で、うち五割が国の補助となっている。

この地区内は大部分が一頭から二頭の少数飼育農家でしたが、近年水稲との複合型として肉用牛多頭飼育農家も増えています。そこで地区内の未利用地の活用と、住居地域内の畜産公害を考慮し、水稲作、園芸作との関連による自給飼料、堆きゅう肥(ふん尿)の有

効的な活用をはかるため畜産団地を造成するものです。

組合では、共同作業、共同利用等により組織の育成強化をはかることにしています。



工事の無事を祈り起工式

一方、育成指導、技術指導については、市、普及所、農協が技術会を通じて行ない、年間所得三百万円を目標に自立経営農家育成をめざしています。

外来治療棟が完成

小児科も設置へ

国立療養所阿久根病院(堀福岩雄所長)では、五十三年度から五十四年度の二年連続事業で、外来治療棟および管理棟の新築工事が進められていましたが、昨年十二月に完成。新しい施設での診療が開始されています。

新築された外来治療棟は、鉄筋二階建て(延べ千四百二十二平方

メートル)。総工事費二億三千九百八十九万五千円で、一階は内科、外科小児科、整形外科の四室のほか、レントゲン室、手術室、検査室があります。二階は管理棟になっており、事務室などがあります。

同病院では地域住民の医療需要

に定えて、昭和四十六年から一般患者を収容、内科、外科の外来診療を行っていますが、結核患者が少なくなる反面、一般病棟の患者が増加しています。特に最近では疾病の複雑化、多様化に伴い、一般病の入院希望者も増えています。

北薩地域では、小児科は医療のネックとも言われています。同病院ではこれに対処するため、六月に小児科の診療を開始、また、整形外科も人員のメドがつけば早急に実施する予定です。今後は北薩地区の国立医療機関としての中核的役割を果たすため、施設の拡充、人員の確保などが強く望まれます。

誕生 おめでと

出生児 保護者 区名

中野布砂子	英敏(中屋敷)
牟礼江美里	康範(高之口)
小野 愛子	勝博(大尾)
竹原ミチル	一徳(浦)
福崎 真	安徳(上野)
築地新 誠	一廣(段)
牛之濱亜矢	時春(牛之浜)
岩塚 良親	上 (樺)
松本 善子	晃 (高松)
西園 利恵	力 (落)
松林 肇	司 (高松)
中村 淳	信近(大丸)
濱崎麻衣子	公一郎(浜)
重 義和	正則(高松)
小田由香理	次良(大尾)
橋上 祥平	貞幸(新町)
濱田めぐみ	光教(波留)
和田 真也	勇 (倉津)
佐藤 正人	利一(佐藤)
尾上 裕秋	和弘(飛松)
跡上 京則	満里男(黒之浜)
八郷 憲幸	大成(八郷)
小村 嗣	英記(橋之東)
釜 智子	英一郎(願之下)
迫口志穂里	宗治(桐野下)
桐尾 雅	三春(黒之浜)
堂後 美希	直 (桐野下)
富濱 勇	吉郎(黒之浜)

チリ出しは収集日の朝に

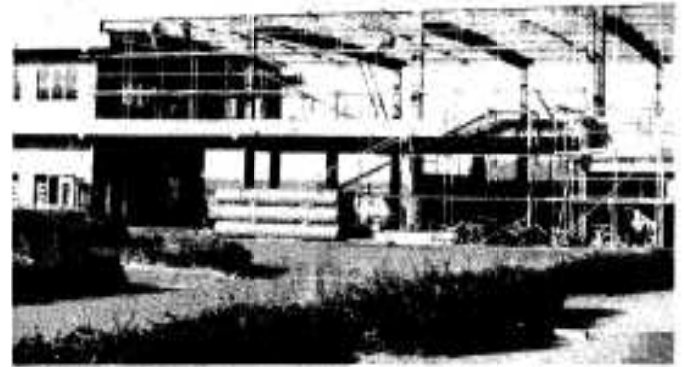


完成した近代的な外来治療棟

国立療養所 阿久根病院

漁村のセンター建設へ

3月完成めざし急ピッチ



婦人の研修室などを備えた漁村センター建設

阿久根市漁業協同組合では、漁業村落振興緊急対策事業により、新港高瀬所の二階部分に漁村コミュニティセンター（漁村地域社会の中心施設）を建設中です。

同組合には、会議室、研修室、図書室等があり、漁民の方々の会議、研修、婦人グループの研修に利用していますが、地域住民とのコミュニティ施設としては、狭く十分な活動ができませんでした。そこで同事業を導入し、総工事費八千四百八十七万円を投入し、婦人研修室、漁業担い手研修室、講義室、ステージ等を完備した鉄筋コンクリート造りの本格的センターに生まれ変わらうとしています。

このセンターは三月末完成をめざし工事を進めています。完成しますと、地域の婦人・青年の交流会・お茶等各種の講習会、研修等に広く利用され、地域住民のコミュニティ活動の中心的役割を果すものと期待されています。

清掃車一台を購入 年金積立金還元融資で

市ではこのほど清掃車一台を購入しました。これまでの二台積ラックは老朽化したため、安全性及び経済的な面から買い替の必要に迫られ、百六十万円（内年金積立金還元融資百五十万円）で購入したものです。

14基のロードミラー寄贈 共済農協連が自賠責還元

県共済農協連組合連合会は阿久根市農協、三笠町農協を通じてこのほど十四基のロードミラーを寄贈、事故防止に役立っています。これは、同連合会が取扱っている自動車損害賠償責任保険の余剰金で寄贈されたもので、自動車損害賠償保険の還元は農協保険だけ寄贈されたロードミラーは、早馬、電々迫線と市道上原野線の

接続点や、阿久根中央線と尾城線の三叉路などに設置されました。

専売公社 灰さらを寄贈 ベンチ

日本専売公社では、喫煙マナー向上キャンペーンの一環として、市に灰さら二十二個、ベンチ二個を寄贈。灰さらは市内の公園に十個、中央、大丸通り会にそれぞれ六個ずつ配り、ベンチ二個は、高松、中央公園に配置されました。

省エネルギーに工夫を

- 家庭で使うエネルギーのうち、冬季の暖房用のエネルギーは、約四割を占めるといわれており、それだけに冬の省エネルギー対策は非常に重要です。
- 各家庭でも、今年の冬は次のような工夫を行なうことにより、省エネルギーに御協力いただくようお願いいたします。
- 一、室温は十九度に調節を。
 - 二、部屋の保温の心掛けを。
 - 三、暖房機器の置き場に工夫を。
 - 四、適切な暖房機器の選択を。
 - 五、暖房機器のお手入れを。
 - 六、電気こたつの上手な使用を。
 - 七、電気毛布の強弱に御注意を。
 - 八、太陽熱の十分な利用を。
 - 九、湯沸器の使い方に工夫を。
 - 十、住宅に断熱材の使用を。

ご冥福をお祈りします

- 今井 ハル 71 (仲仁田) 憲太郎
- 神之田 フクマツ 74 (上野) 榮治
- 中内 田喜一 48 (内田) 静子
- 松林 オシヲ 61 (柳) 八太郎
- 森川 真三郎 76 (段) 小谷かず美
- 佐藤 八助 75 (佐藤) 萬雄
- 坂元 肇 72 (一町) チエ子
- 池田 タカノ 74 (段) 留信夫
- 牛之濱 ムメマツ 85 (牛之濱) 勝恵
- 松本 シヅ 79 (平之野) 納太
- 小園 ミサ 78 (田代中) 重義
- 迫 種春 71 (段) 留スズ子
- 中村 ハルミ 54 (的場) 義遠
- 杉山 久一 84 (高之口) 美江
- 下瀬 キノ 85 (尻下) トミ子
- 青木 義光 27 (丸内) 達雄
- 尾塚 松恵 65 (佐藤) キミ
- 中村 ミ子 86 (尾崎) 種親
- 渡瀬 宗八 74 (佐藤) 清貴
- 尾崎 與吉 42 (尾崎) ヤエキク
- 田平 イセマツ 81 (中村) 利恵
- 上脇 カナ 71 (波留) 正左衛門
- 柳 金蔵 76 (柳) 巖
- 西平 與吉 74 (下桑) アキノ
- 佐藤 ミサ 74 (佐藤) 英雄
- 新町 善作 78 (新町) 利行
- 松本 スミ 86 (橋之西) 茂
- 宇都 進 61 (古里) ナツ子
- 笹原 清 57 (柳野) 下秀徳
- 坂元 岩次郎 74 (瀬之下) ルイ
- 赤木 アキノ 60 (橋之西) 末弘

恒例の消防出初式は、一月六日市役所広場で、消防団員や署員など関係者約四百人が参加して行なわれました。

始めに分団ごとの観閲。次に消防署員による検査救助操法や、全分団によるポンプ操法が行なわれ引き続き、消防功労者の表彰がありました。表彰のあと川畑市長が、「市民の生命と財産を守るため頑張ってほしい」と訓辞。市役所広場から市民会館、港橋を経て本町

市消防

盛大に出初式

まで、全団員が市中パレードし、本町商店街で分列式を行ない、高松川河畔の放水で幕を閉じました。放水演習では、消防自動車五台積込車十五台、小型ポンプ二十二台が一斉に放水し、曇り空に見事な水のアーチを描き、つめかけた市民の目を楽しませました。

◎表彰者

消防団員退職報償銀杯伝達者 栢光雄、東園友春、弓木野徳栄

折橋幸治、迫田清実、園田直喜、浜之上重美

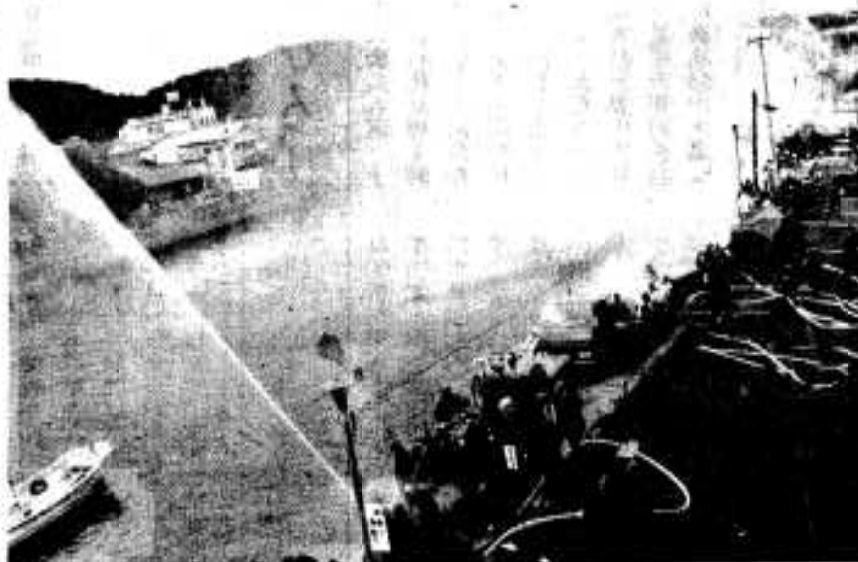
◎日本消防協会表彰伝達

▽勤続章 山下正雄

▽功績章 弓木野徳栄、七枝広美

▽精進章 浜之上重美

高松川河畔に水のカーテン



▽勤続章 山下正雄 (三十年) 弓木野徳栄、七枝広美、丸尾徹 (二十年)

◎県消防協会出水支部長表彰

▽優良団員 田中高徳、仲村清次、松本雄作、神田学、花田岩美、竹原史雄、倉田国利、福永義昭、石原利光、八郷一美

◎市長表彰

エネルギーを大切に



▽永年勤続章 (十五年) 中園和之下藤一利、新塘修平、宮原満男、花田房義、花木俊治、馬見塚義則、八尾等、桐原隆義、西園与四和、赤瀬川功、尾原萬、宮原幸夫、馬見新勉、佐瀬公人、浦善孝

◎県知事表彰

▽十年勤続章 浜崎照男、倉田国利、松下直美、新井八郎、町田紀久男、弓木野勝美、佐々木貞夫、田上征海、八郷三幸

◎市長表彰

▽幹部退団者功績章 栢光雄
▽幹部退団者感謝状 弓木野徳栄
▽優良分団 桑原城、多田、折口大川、尾崎の各分団

▽現場協力者感謝状(一般協力者)

新留一男、大田貞雄、折口永田下風呂場小大災

◎団長表彰

▽十年勤続 吉田忠一郎、中野次雄、山口陸夫、田上耕一、浜島時夫、新留長雄、中津浜義雄、外戸口昭一、山平幸一

榎木 安文 53 (上原) マツエ 松木 トキ 62 (上原) 武士

住宅金融公庫

申込みは2月27日まで

住宅金融公庫では、昭和五十四年度第三回マイホーム建設資金等の申込みを、二月二十七日まで受け付けます。受け付け順位で貸付けが決定されますので早目に申し込んでください。融資限度額は、木造で三百八十万円、建売住宅購入の場合は「公庫融資対象建売住宅確認書」が発行されている建売住宅に限り、最高五百五十万円が限度返済期間は木造の場合二十五年以内、貸付利率は、いずれも年五・五%です。公庫資金をどうぞご利用ください。申込み先は住宅金融公庫熊本支所ですが、詳しくは都市計画課電話①211へお問い合わせください。

社員住宅などに 低利の長期融資

雇用促進事業団では従業員の住宅、食堂、更衣室、体育施設など福利厚生施設を建てるために必要な資金を長期(三十年以内)かつ低利(中小企業年六・六五%)でお貸ししております。必要な方は二月二十七日までお申込みください。詳しくは市商工水産課までお問い合わせください。☎①211



人権擁護委員に 飯田義久さん

任期満了にともない人権擁護委員に飯田義久さんが法務大臣から再び委嘱されました。

人権擁護委員は、人権問題で悩んでいる方の身近かな相談相手として、問題の解決に当たるのが主務。

飯田さんは司法書司に従事。住所は山下馬場電話②1632

市民のひろば

◇三笠校区駅伝大会(九区 十九区) ①川内実・八代高専1時間1分38秒②三笠駅伝部③阿久根高④三笠中サッカー部A⑤同野球部OB⑥同サッカー部B⑦出水工高B⑧三笠中サッカー部C⑨同野球部A⑩出水工高A⑪三笠中野球部B⑫出水高⑬三笠中三年四組⑭出水商高⑮阿久根農高⑯出水工、

林⑭折口東A⑮永田上B⑯商田⑰牟田⑱永田下⑲内田B⑳陳尾㉑折口東B㉒丸内▽区間賞 迫田輝幸(二区) 坂口幸成(二区) 福永良夫(三区) 東浩(四区) 中原一嘉(五区) 松下直美(六区) 福永文年、東純(一七区) 福永二郎(八区) 田島孝徳(九区) 藤下悟(十区)

A④赤組B⑤紫組B⑥紫組Cの白組B
◇尾崎小学校PTA親子駅伝大会(十区 十一・三・五)
①大平菜穂々段45分32秒②尾崎西③有田④弓木野下⑤尾崎⑥弓木野上
◇瀬之浦上新春班対抗親子駅伝大会(九区 三・九・一)
①一班A②六班③三班④四班⑤二班⑥一班B⑦五班

走れ 走れ

市内各地で親子駅伝、校区駅伝などが行なわれていますが、阿久根小学校の第三回部落対抗親子駅伝大会は十五区間十三・二・一で行なわれ、大尾が49分35秒で初優勝を飾りました。

同校では、五十二年度から「よい子を育てる三つの活動」の一環として体力づくり運動を進めているもので、この一年間のしめくくりとして同大会を開いたものです。当日は各部落から十六チームが参加、日頃の健脚を競いました。なお各地の成績は次のとおり。

▽高C▽区間賞 若松慶(二区) 中原大生(三区) 早水孝幸(三区) 川北和成(四区) 尾塚浩明、是枝和彦(五区) 蔭内正幸(六区) 川辺実七(七区) 迫田輝幸(八区) 赤木一英(九区)

◇第七回折多校区一属駅伝大会(十区 十一・四・七)
①永田上A 35分31秒②内田A③大

◇第三回阿久根校区部落対抗親子駅伝大会(十五区 十三・二・一)
①大尾49分35秒②上野A③大丸A④浦⑤中村⑥鳥⑦新町⑧段⑨寺山⑩波留A⑪浜⑫高松⑬本町⑭波留B⑮上野B⑯大丸B
◇第三回山下校区内一属駅伝大会(十二区 八・六・一)
①赤組A 27分14秒②紫組A③白組



高まる 駅伝熱

社協だより

香典返しにかえて、次の方々から社会福祉協議会に寄付がありました。ありがとうございます。

上藤昇(波留) 西田善蔵(高之口) 大田竹右衛門(尻無上) 佐藤清吉(佐海) 森川忠行(段) 弓木野信良(弓木野) 出口シズ(下村) 松林補正(杉) 佐藤萬雄(佐海) 坂元チエ子(本町) 杉山タカ(高之口) 迫スズ子(波留) 尾塚松行(佐海) 川畑カスミ(川畑中) 中村種親(尾崎) 田平利恵(中村) 中村義遠(的場) 新町利行(新町) 浜川善代信(上野) 大曲直行(高松) 佐藤英雄(佐海) 西田庄五郎(高之口) 尾上盛政(飛松) 松木武士(上野) 高吉クメ(佐海) 落福造(落)

二輪車の昼間「点燈」に「協力」を

二輪車は「昼間もライトをつけて走る運動」を展開中です。

省エネルギー時代を反映し、二輪車の需要が伸び、これに比例して事故も増えています。昨年は、県下で三十七名が死亡。事故の大部分は昼間発生することから、昼間でもライト(前照灯)をつけて二輪車の事故防止を図るものです。

阿久根市 交通安全対策会議

「小さな親切運動」本部（茅誠司会長）から奉仕活動が続いている松永ササギさんら三人に表彰状が届き、このほど市長室で伝達が行なわれました。

表彰を受けたのは市内大川牛之浜、松永ササギさん、松永フヨさん、松永とらみさん（以下略）。

三人は昨年九月、身寄りのない老人夫婦の妻が脳卒中で倒れ、そのまま動けなくなった時、身体の不自由な夫に代って、おむつの取り替え、洗たくなど親身になり世話を続けました。妻は治療のいかなく他界されましたが、三人は残

“隣人愛”で表彰

松永ササギさんら三人

会場いっぱいにつめかけた成人者



大人への巣立ち667人

めだつ晴れ着姿

成人の日より一足早い松の内の1月5日、市民会館で成人式が行なわれました。今年は男性331人、女性336人が大人の仲間入りし会場は3つぞろいの若者や、和服姿の娘さんたちで盛況でした。式典では川畑市長が「人生という大きな時間を決してムダに送ることのないよう自己研鑽につとめてください」とあいさつ。

喜多市教育委員長は「激変する社会の中で、自分はどうか生き、どう対処すべきかをしっかり考えて行動してください」と激励。

成人者代表の花木美代子さんは「広い視野と弾力性ある考え、意見をもって、積極的な態度で精一杯生きてゆきます」と感想発表。会場の拍手を受けました。会場には成人者の家族なども駆けつけ、成人を祝福していました。

今年は市社会教育課から「みんなが出やすい服装で出席するようにいたしましょう」と呼びかけましたが、依然晴れ着姿がめだちました。



された夫に朝晩声をかけるなどして励ましています。

社会教育大会 平薫さんらを表彰

健全な青少年育成を主題にした第5回市社会教育大会は、1月26日市民会館で開かれました。大会では地域活動のすすめ方を討論すると共に、社会教育に功績のあった平薫さん、梅末彦さん、又、団体で山下駐六会、市青年団、花いっぱいコンクールの入賞団体などが表彰されました。



在宅医さん

在宅医の診療時間は午前九時から午後五時までです。急患のかた以外は、ご連絡ください。

三月二日

中村病院 ②0015（大丸）
北国医院 ②0016（本町）
平 医院 ⑤2626（古里）

三月九日

堀切医院 ②0263（高松）
喜多医院 ②0038（大丸）
石原医院 ⑤0045（橋之東）

三月十六日

阿久根内科 ②0578（新町）
内山病院 ③1551（高松）
浜之上医院 ⑤2600（脇馬場）

三月二十日

上園医院 ③1055（本町）
林 病院 ③0836（本町）
黒木医院 ⑤0200（下村）

三月二十三日

中村病院 ②0015（大丸）
田中病院 ③0553（大丸）
平 医院 ⑤2626（古里）

三月三十日

堀切医院 ②0263（高松）
北国医院 ③0016（本町）
石原医院 ⑤0045（橋之東）

自転車事故をなくそう



計量器の定期検査

計量法で定められた年一回の計量器定期検査です。必ず検査を受けて、正しい取引をしましょう。

月日	時間	検査場所
3月12日	10.00~14.00	大川出張所
*	14.30~15.30	牛之浜公民館
3月13日	10.00~11.30	高之口公民館
*	13.00~15.00	三笠町農協
3月14日	10.00~15.00	*
3月17日から19日	10.00~15.00	市民会館

所得税の申告始まる
贈与税の申告始まる

昭和五十四年分の贈与税の申告と納税は一日から受付が始まりました。所得税の確定申告と納税は十六日から受付です。この申告と納税の期限は、どちらも三月十五日までとなっています。期限間近になりますと税務署の窓口が大変

お知らせ

お年玉年賀はがき
賞品引替は早目に

ことしのお正月に市内の各家庭に配達された年賀状は549225通、一世帯当り、57.9通、市民ひとりあたり18通にあたります。

年に一度お互いに交す心温まる年賀状のお年玉が、当選していたら更にうれしいものです。景品の引替期間は7月21日

年賀はがき当選番号

等	景品	各組共通	622727	548146	739122	063102	下5ケタ
1等	コンパクトカメラ	A組	548146	739122	063102	下5ケタ	55111
			063102	01340			
2等	ポケットカメラ	A組	下3	下3	下3	下3	下3
			577	692	41	61	81
3等	手紙セット	各組共通	下2	下2	下2	下2	下2
4等	お年玉切手シート	各組共通	41	61	81		

までとなっていますが、早目に郵便局窓口でお引替えください。年賀状で住所録の整理もいたしましょう。

職業訓練生募集

混雑し、落ちついて相談ができなかったり、長い時間待っていたり、いろいろなことにもなりますので、できるだけ早く申告してください。

県立中央専修職業訓練校(奈良郡始良町西餅田一―二〇番地、電話099562247)では中高年令者の訓練生を募集しています。

訓練の職種と定数は、自動車運転科三〇人、ブロック建築科三〇人、洋服科十五人で、訓練期間は自動車運転科三か月、ブロック建

入校案内
認定職業訓練校

薬料六か月、洋服科一か年で訓練期間中は手当又は雇用保険がもらえる上に受講料は無料です。受付期間は二月一日から三月十日まで、詳しいことは職業安定所(電話0528)へお尋ねください。

就職をし、その事業所から週に二、三回出校して、その仕事の基礎からみっちり訓練を受けることができる所が認定職業訓練校です。この訓練校は、知事が職業訓練法により認定したものです。

百十七万九千円の浄財集まる

歳末たすけあい募金

みんなそろって明るいお正月を”スローガン”に市社会福祉協議会がご協力をお願いした歳末たすけあい募金の結果、別表のとおり百十七万九千四百五十円の募金をいただきました。ほんとうにありがとうございます。

募金をいただきました浄財は、国立療養所阿久根病院の結核入院患者、市内に子供がいない一人暮らしの老人、おたきり者を介添している人、生活に困っている人、遺児、父子世帯の児童阿久根市の方で県内各施設に入所中の児童(者)でお正月に家に帰れなかった方々等五〇〇人に対し、市の関係者が直接お見舞、励ましをしたり、又、地区民生委員がお見舞いを届けたりしました。

募 金 (収入)		配 分 (支出)			
区 分	金 額	機 要	配 分 先	金 額	備 考
一般募金	378,025	区長協力	独居老人	220,000	110人
特志募金	574,303	民生委員協力	ねたきり老人	378,000	189人
小原豊光	13,500	ヤクルト販売(個人)	一般生活困窮者	202,500	81世帯
青年商工クラブ	8,985		遺児	100,000	10世帯13人
信用金庫杉の子会	5,000		父子世帯児童	39,000	31世帯46人
ボーイスカウト	22,450	街頭募金	施設入所児	40,500	26人
花木雅昭外2名	29,653		施設入所者	28,500	27人
西園理恵外1名	7,000	西目小児童	療養所(結核)入院者	41,950	19人
前年度繰越金	140,499		諸経費	128,965	印刷費等
合 計	1,179,415		翌年度へ繰越金		
			合 計	1,179,415	

は、建築、左官、木工、板金、タイル、塗装、製材、大島袖、造園等十八職種あり、訓練校は鹿兒島市内に六校、地方に五校あります。なお募集の期間は三月末までと

なっています。詳しくは職業安定所にお尋ねください。